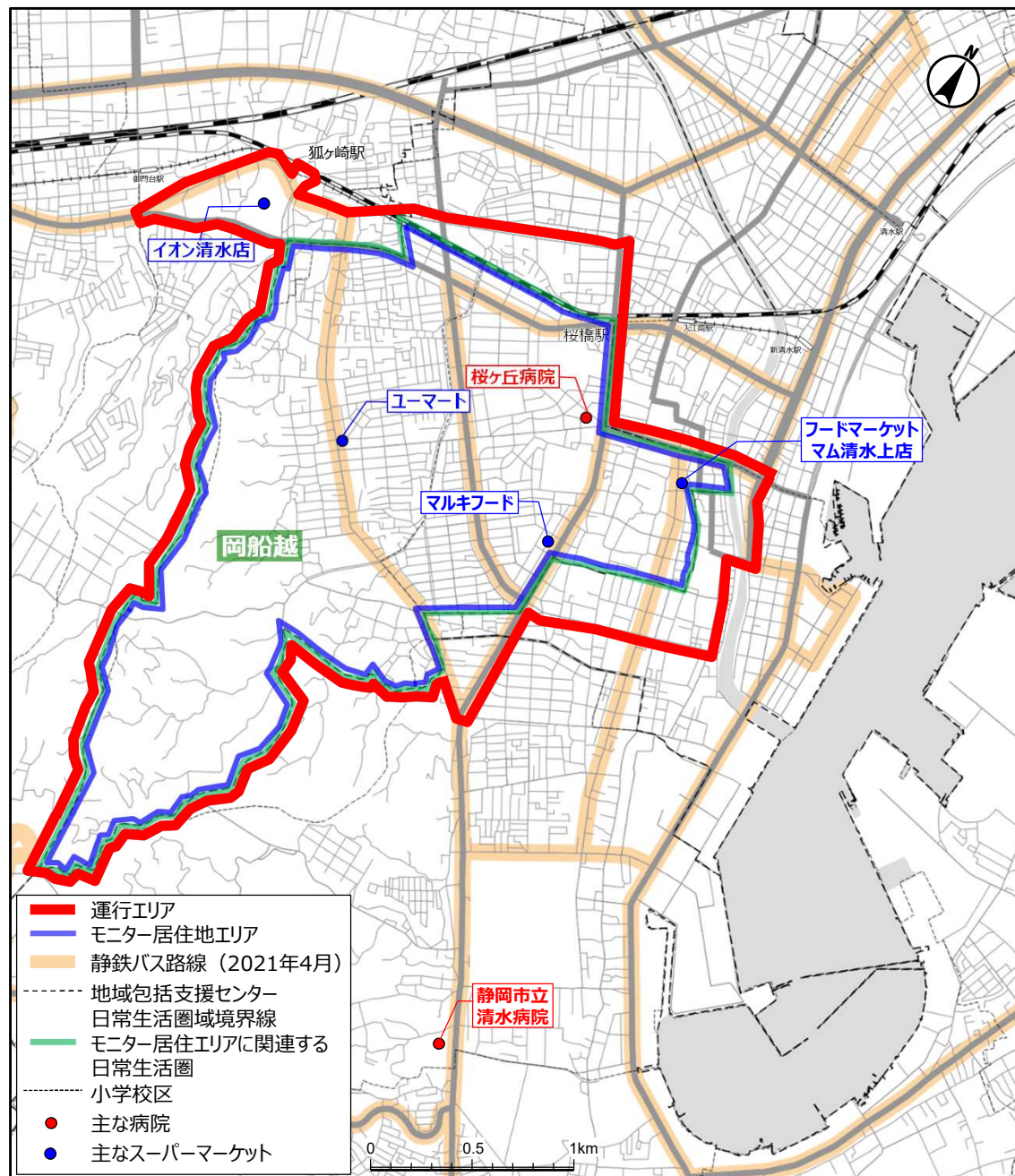


1. 実験エリア及び対象者

(2) 静岡市清水区岡船越エリア



《実験対象者(モニター)》

- ・地域包括支援センターが設置されている日常生活圏域の「**岡船越**」地区で、下記の小学校区の住民
(左記地図 内)
 - ・清水岡小学校区
 - ・清水船越小学校区
- ・地区の住民の高齢者(65歳以上)で、自身で一定の移動が可能な方
- ・実験後にアンケート調査にご協力いただける方
⇒モニター登録約100名程度を予定

《運行エリア》

- ・実験対象者の居住地エリア及び
以下施設を含む範囲(左記地図 内)
 - ・イオン清水店
 - ・静岡鉄道 狐ヶ崎駅

※運行エリアには含まないが、
運行エリア内⇄下記施設(ピンポイント)の利用は可能

- ・静岡市立清水病院

2. 運行概要と利用方法

《運行期間・時間》

・令和4年1月17日(月)～3月11日(金) 月～金曜日(祝祭日も運行)の9時～16時

《運行会社・運行車両台数》

- ①静岡市駿河区内エリア 静鉄タクシー(株)本社 : 1台 ・(株)駿河交通: 1台 ……計2台
- ②静岡市清水区岡船越エリア うど交通(株): 1台・静鉄タクシー(株)堂林営業所: 1台 ……計2台

《利用方法》

■予約方法

- ・スマートフォンのアプリもしくは電話による予約
- ・乗降場所と希望乗車時刻を予約

■支払い

- ・現金のみによる支払い、降車時にドライバーに支払い

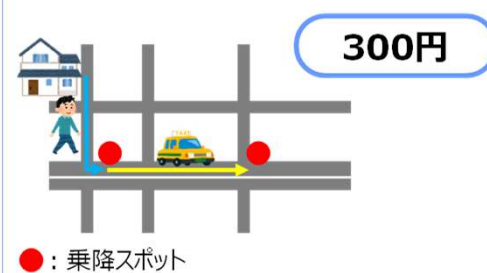
■料金

- ・1人1乗車ごとの料金 ※こどもも同料金、往復の場合は2乗車分

※乗降スポット: エリア内で“あらかじめ決められた乗降場”(コンビニ等)

■乗車パターンと料金

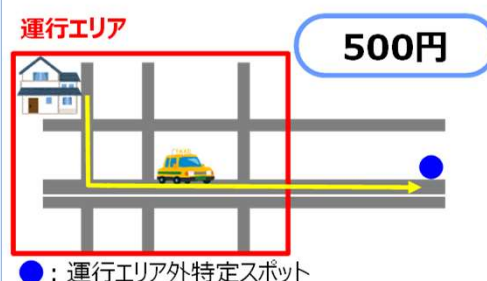
A 乗降スポット ⇄ 乗降スポット



B-1 自宅・施設前 ⇄ 自宅・施設前



C 運行エリア内 ⇄ 運行エリア外



B-2 自宅・施設前 ⇄ 乗降スポット

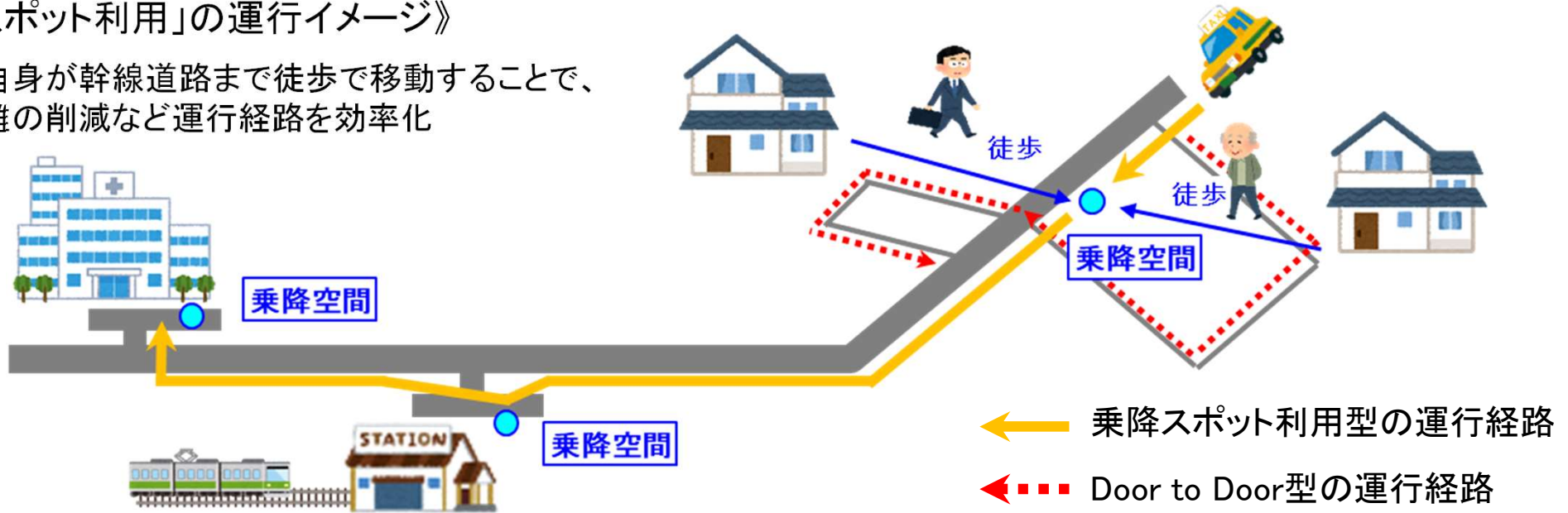


3. 「Door to Door型」と「乗降スポット利用型」を選択可能な運行形態

○「Door to Door型」と「乗降スポット利用型」を利用者自身が選択できるAIオンデマンド交通を運行し、新たな移動サービスを検証

《「乗降スポット利用」の運行イメージ》

利用者自身が幹線道路まで徒歩で移動することで、迂回距離の削減など運行経路を効率化



《実験による検証内容》

- ・バスとタクシーの中間的なAIオンデマンド交通(事前確定運賃、走行途中に相乗りあり)の受容性の把握
- ・利用者が「Door to Door型」と「乗降スポット利用型」を状況に応じて選択できる新たなシステムを開発
特に生活道路内の走行距離が削減できる「乗降スポット利用型」の受容性を把握
- ・Door to Door型と乗降スポット利用型との運賃差など、両サービス設計の基準を把握
(事後アンケートで料金差の変化による感度、さらには定額制(サブスクリプション)の利用意向を把握)
- ・過年度までのETC2.0データ活用を配車システムに反映
⇒平休別・時間帯別・天候別の所要時間予測、ゾーン30等の生活道路リンクへの重みづけによる回避誘導